

第28回富山県入札監視委員会の審議の概要

開催日及び場所	平成29年8月8日（火） 県庁4階大会議室		
委員 (委員数：5) (出席数：5)	委員長 中村和之（富山大学経済学部長） 委員 伊藤始（富山県立大学工学部教授） 委員 大石貴之（弁護士） 委員 彼谷環（富山国際大学子ども育成学部教授） 委員 前田陽子（税理士）		
次 第	1 開会 2 入札・契約手続の運用状況の報告 ① 富山県の入札・契約制度について ② 平成28年度下半期の入札・契約方式別発注工事の状況について ③ 平成28年度下半期の一位不動入札、落札率100%入札、一者入札、入札方式別落札率及び総合評価方式の試行結果について ④ 平成28年度下半期の低入札価格調査制度対象工事の状況、最低制限価格制度対象工事の状況及び指名停止の運用状況等について 3 審議工事の抽出結果の報告 4 抽出事案の審議 5 審議結果の報告 6 閉会		
審議対象期間	平成28年度下半期（同時期に請負契約を締結した工事）		
抽出事案	10件（審議対象工事総件数：871件）		
一般競争入札	3億円以上	1件	（事案1） 富山県立大学看護学部教育棟新築
	1億円以上	1件	（事案2） 統一河川情報システム整備
	2千万円以上	3件	（事案3） 滑川漁港漁港施設機能強化防波堤ブロック据付工第2工区 （事案4） 朝日小川ダム河川総合交付金監視局等設備更新 （事案5） 地すべり防止 東中江地区 集水井
指名競争入札	4件	（事案6） 神通川水系谷内谷災害関連緊急砂防排土工その3 （事案7） 小矢部川流域下水道県単独二上浄化センター緑地整備附属施設その2 （事案8） 一般国道415号道路総合交付金富山東バイパス消雪工（さく井） （事案9） 農地防災 庄川左岸二期地区 苗加排水路整備その5	
随意契約	1件	（事案10） 八尾発電所1号機 励磁装置等更新及び水車発電機修繕	
委員からの意見及び質問並びに当該質問に対する回答	意見・質問		回 答
	別紙のとおり		別紙のとおり
委員会としての意見	平成28年度下半期における建設工事に係る入札・契約については、概ね適正に行われている。		

別 紙

意見・質問	回 答
<p>○事案1の工事について、特殊な工事ではないと思われるが、1者入札となったのは何故か。</p>	<p>一般競争入札の性格上、参加するかは各企業の判断であるが、企業の手持ち工事量や建設現場の地理的条件、他団体の発注状況等から、結果として1者入札となったと考えている。</p>
<p>○事案2の工事について、工期が延長されているのは何故か。</p>	<p>他の機関とのシステム連携調整、仕様の確認等に不測の日数を要したため。</p>
<p>○事案3の工事について、簡易な施工計画の履行確認はどのように行っているのか。</p>	<p>施工中に確認が必要な事項については、施工計画書に基づき工事担当班長等が行っている。検査時に確認が可能な事項については、施工計画書に基づき検査員が行っている。</p>
<p>○事案6の災害関連緊急工事について、一刻も早い復旧を図るため、どのようにして早期発注に努めたのか。</p>	<p>公告から入札までに時間のかかる一般競争入札ではなく指名競争入札で発注することにより期間短縮を図るとともに、見積もり期間を通常15日間から10日間に短縮した。</p>
<p>○事案9の工事について、落札率が100%となっているのは何故か。</p>	<p>県の積算歩掛・労務資材単価が公表されていることに加え、比較的積算がしやすい工事であったことから、予定価格と同額になったのではないかと推察される。</p>
<p>○事案10（随意契約）の工事について、将来、発電機全体を取り換えることとなった場合、別の業者は受注できるのか。</p>	<p>将来、発電機全体を取り換える場合は、別の業者でも設計・製作が可能である。</p>